

岐阜県代協ニユ

平成28年10月
vol.259



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

岐阜県代協では10月14日に『公開セミナー』を開催いたしました。講師にはご自身の病を乗り越え、ますますご活躍されていらっしゃるタレントの麻木久仁子さんにお越しいただき、ご本人の切実な体験談などを交えたお話をご講演いただきました。

同ニュースの委員会報告にて詳細の報告があると思いますが、ご参加いただきました東海ブロック、保険会社の皆様、多くの正会員、賛助会員の皆様、ありがとうございました。

また、公開セミナーということで中日新聞、岐阜新聞、生活情報誌のGiFUTOなどでセミナー開催の告知をしていただいたおかげもあり、近郊の市町村よりたくさんの方の一般の皆様のご参加もいただき、にぎにぎしい開催となりました。セミナー開催にご尽力いただきました関係各位、理事役員、教育委員会の皆様本当にありがとうございました。

実はここだけの話ですが、9月の末日に岐阜放送の『ラジオ伝言板』というラジオ番組に私が出演し、『公開セミナー』開催のお知らせをさせていただきました。5分ほどの放送でしたが、私の告知力不足のせいでリスナーからの参加希望の連絡は今一歩でした。

とはいえ、私にとりましては大変貴重な体験となりましたことをご報告させていただきます。



さて、本年、地震保険制度創設50周年を迎え、それを機に日本損害保険協会では地震保険のこれまでの歩みを振り返り、一層の普及促進に向けた取組みの足掛かりとすることを目的に、「地震保険制度創設50周年記念フォーラム」が開かれました。日本損害保険協会 中部支部では9月12日と10月28日に名古屋で、10月31日には静岡で地震保険制度創設50周年記念セミナーを開催され、岐阜県代協より15名が10月28日のセミナーに参加してまいります。

皆さまもご存知のように、地震保険は地震等による災害で発生した損失を補償する保険であり、1966年に「地震保険に関する法律」の制定を受けて国と民間の損害保険会社が共同で運営する制度として誕生し、被災者の生活の安定を目的とする保険です。

日本の面積は世界の1%にも満たないのに、世界の約10%の地震が発生するこの国は「地震大国」です。日本にいる限り、いつでも、どこに住んでいても起こりうる地震に対して、私たちは命を守るのみならず、被災したあとの生活再建の方法のひとつである「地震保険」について、今一度、私たち代理店が身につけた知識を確認してみてください。

地震保険の保険金は決して十分な額ではなく、保険金だけで元の生活に戻ることはできません。また、毎年支払う保険料の家計負担もバカになりません。しかし、万が一の事態に、被災したあとの当面の生活資金に保険金を充てることができることはとても心強いことでしょう。

お客様をとりまく様々なリスクをプロの目で検証し、モレ、ダブりのない最適な保険を設計、ご提案いただけるようお願い申し上げます。

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・中さんの保険諸国慢遊記 (126)	①
2 p・・・スケジュール／事務局より	9 p・・・	②
3 p・・・支部活動報告①	10 p・・・	③
4 p・・・支部活動報告②	11 p・・・『街道シリーズ』(中山道 50) 松尾 一	
5 p・・・委員会報告	12 p・・・提携事業者広告掲載①	
6 p・・・会員投稿	13 p・・・提携事業者広告掲載②	
7 p・・・代理店紹介 (東濃支部)	14 p・・・提携事業者広告掲載③	
	15 p・・・ゴルフ同好会報告	

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
10	7	金	損保協会	『盗難防止の日』キャンペーン(8:00～)	JR岐阜駅前
	11	火	中濃	例会・勉強会(10:30～)	生涯学習センター
	11	火	飛騨	例会(13:00～)	損保ジャパン日本興亜高山支社
	13	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	14	金	教育	秋のセミナー(13:30～)	長良川国際会議場
	20	木	岐阜	岐阜東ブロック会(12:00～)	かこの華
	20	木	企画環境	委員会(12:00～)	サイゼリア
	21	金	岐阜	岐阜西ブロック会(12:00～)	ひしの寿司
	26	水	組織	委員会(14:00～)	岐阜県代協事務局
	27	木	損保協会	損害保険防犯対策協議会総会(13:30～)	ワークプラザ岐阜
	28	金	損保協会	地震保険制度創設 50 周年記念セミナー	名古屋東京海上ビル
11	2	水	西濃	例会(11:30～)	大垣 五右衛門
	4	金	日本代協	コンベンション(13:00～翌5日)	グランドニッコー東京台場 パレロワイヤルA 他
	8	火	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館(レストラン杏)
	8	火	中濃	例会・勉強会(10:30～)	太田宿
	8	火	飛騨	昼食例会(11:30～)	未定
	9	水	CSR	消費者団体情報交換会	ふれあい会館
	10	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	11	金	広報機関誌	委員会(14:00～)	岐阜県代協事務局
	13	日	西濃	研修旅行(14:00出発予定)	滋賀県湖西方面・比叡山詣り
11	22	火	企画環境	代理店賠償セミナー(13:00～)	メディアコスモス
12	9	金	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)
	9	金	CSR	委員会(未定)	未定

～ 事務局より ～

※平成28年度年会費確認及び決定のため、会員皆様の募集登録人数の確認をさせていただきます。

代理店賠償責任保険に未加入の会員の皆さまには、おって、ご連絡をさせていただきますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局

TEL : 058-329-0050 FAX : 058-329-0040

Eメールアドレス : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

支部活動報告

【岐阜支部活動報告】

○岐阜支部 9月合同ブロック会報告

開催日時 : 平成28年9月27日(火) 14:30～
開催場所 : 損保ジャパン日本興和(株) 岐阜中央支社7F

参加者数 : 58名
報告者名 : 井戸貴之

《第1部》 日本代協会長の岡部繁樹様より最近の金融庁の動向や来店型ショップ、企業型生保等の情報をお話いただきました。知らないでは済まされない、大型代理店はここまでやっている！ 裏話など時間が足りなくて申し訳ありませんでしたが、多数の情報をコメントいただきました。

《第2部》「損保代理店における生保クロスセルの真髓」と題しまして、生保をうまく売れない、でも頑張りたい方に必見のセミナーを行っていただきました。コンサルティング営業ができていないか？なぜ必要なのか？お客様の声を訊いているか？など自分では気づけていない気づきを学ばせてもらいました。



《第3部》 懇親会 長良川うかいミュージアム内
長良川ビアガーデン18:00～ 参加者 27名

○岐阜支部 10月役員会報告

開催日時 : 平成28年10月4日(火) 12:00～
参加者数 : 12/16名

開催場所 : 岐阜県図書館レストラン杏
報告者名 : 井戸貴之

《議題》

- ① 9/27 セミナー反省・・・ 損保ジャパン日本興和岐阜中央支社の会議室をお借りして行ったセミナーの内容を役員で話し合う。研修内容に賛同できる方は改めてお願いをする。
- ② 10月各ブロック会について
10/20 東ブロック かにの華
10/21 西ブロック ひしの寿司 情報提供をブロック長にお願いする。
- ③ 10/14 秋の公開セミナーの件について
役員で参加者を募る事。5名程現場設営や駐車場係等の手伝いを兼ねて参加。
- ④ 11/22 賠償セミナーについて
各保険会社に協力を仰ぎ、会員以外の代理店にも積極的に参加していただくようお願いする。チラシを配布。業務連絡会等通じて参加呼びかけ。
- ⑤ 県代協より報告・・・ 10/7 盗難防止キャンペーン 岐阜駅前でノベルティ配布
※次回役員会 平成28年11月8日(火) 12:00より 岐阜県図書館レストラン杏にて開催

【西濃支部 10月例会報告】

開催日時 : 平成28年10月5日(水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 16名 (会員14名) 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

- ① JCM 山本氏による「カーリース+下取車売却」紹介キャンペーンの説明
- ② 委員会報告
・ 企画環境・・・ 代理店セミナー(代理店賠償)の案内と参加要請・・・ 11月22日(火) 13:45～
・ CSR・・・ 無保険車追放キャンペーン参加の御礼
盗難防止キャンペーンの案内 10月7日(金) 7:30～JR 岐阜駅前・名鉄新岐阜駅前
消費者懇談会開催予定報告 11月9日(水) 13:30～15:30
・ 教育・・・ 「秋の公開セミナー」の最終参加要請・・・ 10月14日(金)
- 《協議事項》 秋の研修旅行 11月13日(日)～14日(月) 14:00出発
研修先: 滋賀県湖西方面・比叡山詣り
※次回例会 平成28年11月2日(水) 11:30～大垣「五右衛門」にて

【中濃支部10月例会・勉強会報告】

開催日時 : 平成28年9月13日(火) 10:30～ 開催場所 : 美濃加茂市生涯学習センター
参加者数 : 11名(出席率33%) 報告者名 : 福地 誉

《議題》

①委員会報告

- ・広報・TVでのCMをはじめ、今後の広告宣伝について
- ・CSR・9月23日の自賠責保険無保険車追放キャンペーンについて(参加者11名)
- ・企画環境・11月22日の代理店賠償セミナーについて
- ・教育・10月14日の秋のセミナーについて(10月11日時点にて、中濃支部から24名参加予定)
- ・組織・会員増強について

②JCM様より、リース業務、車両買い取り業務の説明

③富士火災様にお越しいただき、法人開拓の勉強会

※次回例会・勉強会 平成28年11月8日(火) 10:30～ 中山道会館太田宿にて
(会場が変わりますので、ご注意ください)

【東濃支部10月例会報告】

開催日時 : 平成28年10月13日(木) 11:30～ 開催場所 : みわ屋
参加者数 : 5名 報告者名 : 安江 努

《議題》

①提携事業者 JCM説明会・「カーリース+下取車売却」キャンペーンについて

②委員会報告

- ・企画環境・9月30日委員会開催済み 新規提携事業者2件について
- ・教育・「麻木久仁子 講演会」について
- ・広報機関誌・10月4日委員会開催済み キャラクター名決定 テレビCMについて
トータルプランナーの社会的認知度の向上、保険情報誌の活用案内

③協議事項・来年度研修会の場所と内容について

④担当副会長より・代理店賠償セミナーの案内、商工会議所の団体扱自動車保険について 理事会報告など

※次回例会予定 11月10日(木) 11:30～ みわ屋にて

【飛騨支部役員会、10月例会報告】

開催日時 : 平成28年10月11日(火) 役員会(13:00～)、定例会(14:00～)
開催場所 : 損保ジャパン日本興亜高山支社3F 参加者数 : 9名(役員8、会員1名)
報告者名 : 清水 公男

《内容》

①秋の公開セミナー(10/14)・飛騨支部参加人数報告 10/11現在11名参加予定

②代理店賠償セミナー(11/22)・500部配布済み各代理店10ずつ配布・馬場支部長より説明

③昼食例会開催について・11月8日予定 11:30～ 会場決まり次第メール、FAX

④その他・役員忘年会11月24日(木) (11/1)頃案内

・新年会 1月末までに、20日暫定予定(12/5)頃案内

⑤各委員会報告

- ・CRS・ぼうさい探検隊について
- ・広報機関誌・12月代協ニュース 代理店紹介 タカバンさんで決定
・テレビCM 12月末から1回15秒、期間1か月間または2、3か月
・トータルプランナーの認知度を上げる活動
- ・企画環境・代理店賠償セミナー(メディアコスモス)
エース損害保険会社がチャブに社名変更。

⑥その他 11月4、5日 第6回日本代協コンベンション 熊木副支部長参加

※次回開催日 平成28年11月 8日(火) 開催場所未定

委員会報告

【教育委員会】

○公開セミナー開催報告

日時：10月14日(金) 14:00～ 場所：長良川国際会議場 大会議室
参加者：245名 (会員、賛助会員、東海ブロック、保険会社、一般)

《内容》

岐阜県代協『公開セミナー』を開催いたしました。

10月14日(水) 14:30～ 長良川国際会議場大会議室にて『家族の絆』～病を乗り越えて～をテーマにタレントの麻木久仁子氏をお招きいたし、ご講演いただきました。

今年度は公開セミナーとしての開催で岐阜市近郊より一般の皆さまにもたくさんご参加いただきました。

講演はなごやかな雰囲気が進み、お集まりいただいた皆様にご好評いただき、盛況の内に終える事が出来ました。

ご尽力、ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。

(教育委員会 委員長 山谷庸二)



【CSR委員会】

○無保険車追放キャンペーン開催報告

日時：9月21日(水) 8:00～(岐阜)
9月21日(水) 18:00～(西濃)
9月23日(金) 9:30～(中濃)

場所：JR岐阜駅前
JR大垣駅
中日本自動車学校前

参加者数：合計25名

《内容》無保険車追放キャンペーンを開催しました。

無保険車追放キャンペーンは全国各地で開催されていますが、岐阜は3箇所での開催となっており非常に活発な活動です。

皆様のご参加ありがとうございました。

○自動車盗難防止キャンペーン参加報告

日時：10月7日(金) 8:00～
場所：JR岐阜駅前

《内容》岐阜県代協からは15名が参加しました。

岐阜県警、損保協会の皆様と連携し、大変多くの方々に啓発活動ができました。

ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。

大変お疲れ様でした。

○リレーフォーライフ岐阜 募金活動の結果報告

日時：10月8日(土)
場所：岐阜大学医学部附属病院内
ホスピタルパーク

《内容》

勉強会や講演会などで募金のご協力をいただいているリレーフォーライフ岐阜に参加してきました。

がんという病気に向き合い、共に語りたい方々や、勉強したい方など、大変多くの参加者がいらっしました。とても明るく、前向きなイベントで心が朗らかになり、寄付も大変喜んでいただきました。

毎年おこなわれているイベントですので、皆様もぜひ参加してみてください。

(CSR委員長 高橋 励)



会員投稿

～地震に備えるサポート～

熊本地震が今年の4月14日21時26分頃に起きたばかりで、半年が経った今、また10月21日に鳥取で震度6の地震がありました。

そこで私が注目させられたところは、阪神・淡路大震災をきっかけに発足した震災・学校支援チーム「EARTH（アース）」のメンバーら4人を、兵庫県教育委員会は鳥取県の地震被災地に派遣したという報道でした。熊本地震被災地での支援活動でつながった熊本県教委と連携して支援し、災害対応のノウハウを共有するというもので、人員避難所運営の手助けや子どもたちの心のケアに当たる活動をしているということです。この活動は大変期待されており、子供達の学校登校が1日でも早く復帰できるようにサポートしているという。

こういうサポートのおかげで、子供達は少しでもストレスを溜める事なく、学校へ元気に登校できているみたいです。この活動がいろんな人の支えになっているのだと感じました。いつくるか分からない地震に備えて、保険のお客様に何ができるかを考えていきたいと思いました。

(後藤 哲裕)

【震災・学校支援チーム（EARTH）とは】

震災・学校支援チーム(EARTH)は、防災・減災に関する専門的な知識や実践的な対応力を備えた教職員のチームです。

- 被災地の学校の早期再開、子どもたちの心のケアを支援します。
(学校避難所運営の支援、学校教育応急対策、心のケアなど)
- 防災教育を推進します。
(防災教育研修会講師派遣、関係機関、地域と学校の連携など)

【震災・学校支援チーム（EARTH）の活動について】

- 概要：阪神・淡路大震災に際して受けた全国からの支援に 대응するため、平成12年度に設置した県立公立学校教職員及びスクールカウンセラーからなる組織（約150名）。他府県等において震災等の災害が発生した場合に、要請に基づき震災地の教育復興を支援する。
 - 組織：避難所運営班、心のケア班、学校教育班、研究・企画班の5班を編成。
 - 活動実績：
 - ・台風9号に伴う水害の被災地支援（H21.8）
 - ・新潟県中越沖地震に係る現地調査（H19.7）
 - ・スマトラ島沖地震によるインド洋大津波に係る支援派遣（H17.5～12）
 - ・新潟県中越地震に係る支援派遣（H16.10～11）
 - ・台風23号による水害にかかわる支援派遣（H16.10）
 - ・宮城県北部地震に係る事前調査（H15.7～8）
 - ・鳥取県西部地震に係る被災校への支援派遣（H12.10）
 - ・北海道有珠山噴火に係る支援派遣（H12.4）
- ※東北地方太平洋沖地震においても被災地支援を実施中



代理店紹介

東濃支部 株式会社 アシスト アイ

<代理店名>
株式会社 アシスト アイ

<所在地>
〒509-5122
土岐市土岐津町土岐口 2092-9 (土岐市役所前)
Tel 0572-56-5713
Fax 0572-56-5714
E-mail assistai@chic.ocn.ne.jp

<代表者>
代表取締役 今井 貴志

<スタッフ>
5名 (男性 3名、女性 2名)

<取扱保険会社>
損保 東京海上日動火災保険株式会社
生保 東京海上日動あんしん生命保険株式会社



計 1 社
計 1 社

<略歴>
平成 20 年 4 月 8 日設立

<事務所の環境>
アクセス良好な土岐市役所前に立地し駐車場も完備。
お客様が気軽に立ち寄っていただけるように、
弊社 1 階フロアは来店型の保険相談コーナーとして営業しています。



<経営方針>
私たちは総合的なリスクコンサルティングを通じ、 お客様の身近なパートナーとして永続的な「あんしん」をお届けします。



ベストプラクティス重視の金融行政へ ～中小規模の専門代理店の成長戦略を考える**◇山梨北杜市でキノコ鍋を堪能**

出版社の續文堂に集うグループ旅行（6名参加）が10月8～9日一泊二日で山梨県北杜市で秋を満喫する目的で行われ参加した。今回の旅行は実は同じメンバーで5年前に地元で古民家暮らしをし、素晴らしい料理、手打ちそばで歓待してくれ大変お世話になった友人が新たに移り住んだお宅を訪問しがてら、秋の味覚を堪能しました周辺を散策しようというもの。長坂町の素敵なお宅で手作り料理を午後3時から昼食兼夕食としていただく。中でも、この時期地元カラマツ林でとれたジコボウ（ハナイグチ）という地元で愛されるキノコとなめこ、豆腐などからなる構成の醤油昆布仕立てのキノコ汁がそのぬるっとした触感、穏やかな感触ともに素晴らしかった。ナスの素揚げ、野菜の煮しめ、白和え、枝豆、漬物、酢の物、きんぴらなどに箸が止まらない、そのうち唐揚げ、ヒレカツも出て我が胃袋はノックアウト。信州諏訪の真澄特選本醸造も料理を引き立てる。そしてキノコの炊き込みご飯、堪りませんね。夜は、混雑しているので皆で小淵沢の鰻屋井筒屋に往くのはあきらめ、電話で蒲焼の持ち帰りを頼み、近所の酒屋で求めた真澄純米吟醸ひやおろしをのみながら、まだ熱い鰻のかば焼きをつまんだ。この酒がまた実に飲み口がよく素晴らしかった。私はご飯も出してもらい、かき込む誘惑に勝てなかった。

◇清春芸術村でルオー鑑賞

宿は北の杜ゴルフ倶楽部内のホテル北の杜、ここのアルカリ泉がまたよかった。夜中からザアザア雨、それでも10時過ぎには雨あがる。四囲の山々も雲が切れその雄姿を現す。甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山、北岳などや、八ヶ岳、富士山も素敵で端正な姿を現す。早速、清春芸術村まで小一時間落ち葉が風で舞い散る道を散策し、道端のドングリやクルミ、栗などが豊富に転がっているのを観察しながら背の高いトウモロコシ畑、獣よけ電線の柵で囲われた稻田などを眺めながら楽しんで歩いた。車なら瞬時に通り過ぎ、五感で感じる力が弱まることを再確認した。また、旧清春小学校跡地の清春白樺美術館、ルオー礼拝堂などでの画家ルオーの素晴らしい作品群、コレクションが、そろって展示されているのに驚かされる。ユニークで驚かされた安東忠雄設計の光の美術館、吉田五十八設計で東京から移築された梅原龍三郎のアトリエ、広場におかれたエッフェル塔の階段鉄部の一部、パリ・モンマルトルのアトリエを模した円形のユニークなラ・ローシュ（ハチの巣）という建物、藤森輝信設計の空中の茶室など見どころ満載であった。北杜の秋の味覚と芸術を満喫し、帰りに台ヶ原金精軒で極上生信玄餅を求める。気の置けない仲間とのグループ旅行もいいものだ。

◇ベストプラクティスの重視

10月21日、新たな（28事務年度）金融庁の金融行政方針が出たが、代理店業界に引き据えてみると、中でも注目されるのが、今後の検査・監督の基本的な考え方として、3点からなるその基本スタンスを明確化していることである。1)形式から実質へ、2)過去から未来へ、3)部分から全体へ、というものである。

このうち1)形式から実質へ、ではこれまでの規制（ルール）の形式的遵守から、実質的かつ良質な金融サービス（ベストプラクティス）を求めている点だ。ミニマムスタンダードからベストプラクティス（最良・最善の実践例、手本）の重視である。改正保険業法でも、これは当てはまる。最低限のミニマムスタンダードの基準クリアにとどまらず（これは当然の前提として）、法が求める主旨や目的に照らし、より高い次元でのチャレンジを求めるものとなっている。この延長線上には、保険代理店も、情報提供義務、意向把握・確認義務、体制整備を一体化して取り組むことはもちろんだが、さらに今後は、法律ではそこまで規定していないが、「顧客への助言サービス」といったベストアドバイスまで念頭に置いたスタンスが求められていくということなのだろう。それはフィデューシャリーデューティ（顧客本位の業務運営、受託者責任）を求める金融行政のスタンスからも必然的に帰結されてこよう。ここから、今後の代理店経営チェックの方向性も推し量ることができよう。金融庁がこれから実施する予定の多様な形態の代理店経営を対象としサンプリングしたモニタリング調査を実施、その結果に基づき、それぞれの規模や業務特性に応じたあるべき代理店の経営の在り方のベストプラクティスのモデルを想定し、それに沿って、入検時の個別代理店の運用実態のチェックが行われることになるのではないかと。

さらに、2)過去から未来へ、では、過去の一時的健全性から、将来に向けたビジネスモデルの持続的可能性を重視する。経営の単なる過去の数値にこだわるのではなく、ビジネスモデルの持続可能性に目を向けたチェック

を行っていかうというスタンスから、経営内容・経営品質やその方向性、マーケットの潜在成長力、活路開拓の可能性などを重視する未来志向型の方向性は歓迎されるものである。

そして、3)部分から全体へ、では、特定の個別問題への対応に集中するというこれまでのスタンスから、F i n T e c hなど金融サービスを根底から変えかねないデジタル社会化への的確な対応など真に重要な問題に対応できているかを重視しようというのである。

いずれにしても対処療法から、グローバルな構造的な金融市場変化への抜本対策へ、顧客本位の業務運営重視にかじを切った金融行政方針をきちんと読み込み、明日へ備えることは必要である。

◇業務プロセス管理の重要性

改正保険業法施行に当たり、代理店の自主的な内部体制整備能力が問われている。しかもその際のポイントは、単にルール（内規）の明確化やそれに基づく役割（責任）分担のもとで、どのように進捗管理し、記録化するなど、プロセス管理を徹底し、それを踏まえ業務品質向上を図っていくかにある。

こうした代理店の経営の体制整備と運営実態の確立が求められているのであるが、個々の代理店実務現場ではかなりのばらつきがみられるほか、とりわけ、中小規模の代理店においては、他律的で、危機意識も全般的に希薄に感じられてならない。金融庁は、金融機関に、改めてフィデューシャリー・デューティの徹底を求めているが、顧客本位の業務プロセスづくりは当然といえば当然であろうが、長らく契約（挙績）数字至上主義、成果主義で走ってきた保険会社が培ってきたシェア偏重の営業体質を、額面通り顧客本位に切り替えるということは言うは易し、行うは難し、の典型であろう。

銀行窓販などの店頭での金融性の高い（投信商品と競合関係にある）外貨建て一時払い商品や変額商品などの特定商品における手数料開示などもこうした観点からの監督官庁主導の要請となって具体化してきた。背景にある顧客への公正な説明義務、透明性の確保という要請は今後さらに新たな展開を求める前触れとして、しっかり見据えておく必要がある。

◇進捗管理状況を厳格にチェック

今後、保険代理店の経営の在り方、業務プロセス管理の在り方が厳格にチェックされる局面に入る。代理店も、とりわけ中小規模の代理店ほど保険会社への依存体質が強く残っているが、製販分離の下で、保険会社と代理店それぞれの役割と責任が改めて厳しく峻別して求められており、そのためにも代理店が主体的かつ自主的に、自らの業務プロセス管理を徹底させていくことが要請されている。そのためにも、顧客接点際に着目し、日々の業務の進捗状況管理を徹底できるように、きめ細かな顧客との取引情報管理の徹底を組織的に検証する仕組みづくり、モニタリングの徹底が求められている。すでにこうした取り組みを実践し、日々のミーティングで、業務の進捗と顧客への対応チェックを全社一丸となり、かなりの時間をかけて展開しているところも出てきており、これが全員参加型経営実践事例として品質管理面からも生産性向上の面からも、そして意欲的な社風創造の面からも着実な成果を生みだしているのは注目に値する。

◇中小規模代理店成長への道筋

保険代理店経営の在り方が上からと下からの変化の中で大きな転換点に来ている。全国で多店舗展開するような大規模な代理店は、保険会社とは独自に自らの存在をかけた体制整備の構築を覚悟して進めているのが目立つが、店主のセールスパワー中心で展開し、管理面は保険会社に多くを委ねてきた中小規模の代理店事業者の組織化、体制整備を巡ってはどこまで準備するかの戸惑いやバラツキが著しいものがある。これは監督官庁も大きな関心を寄せており、保険会社にも厳格に対処するようサインを送るとともに、今後、昨年につき、規模別・業務特性別のサンプリングによる個別の代理店モニタリング調査の実施に基づくベストプラクティス基準の明確化が打ち出される。さらに全国規模で財務局などを通じ、代理店検査などで運用実態のチェックを厳格化、問題事案には業務改善を命ずるなどする具体的な動きが出てくるものと見込まれる。

中小事業者でも、本格的な組織化を志して意欲的に取り組んでおられるところは、独自にアンテナを高くし、経営品質、業務品質を上げ、顧客満足度を高めようと独自の取り組みを見せている。

◇何とかなるでは何ともならない！

その一方で、長年の習い性で「何とかなる」、「現になっている」、「急には変わらないし、なるようになる」と思っている中小経営者は意外に多く、また保険会社もこれまで組織化を進めては来ても、ここの代理店主の能動

性に期待し、選択肢を示すのがせいぜいで、最後は個々の代理店主にゆだねざるを得ないのが実情だ。しかしこうした成果主義、荒っぽい精神主義の限界はもはや明確になりつつある。

きめ細かな顧客の意向に沿った対応が求められる今日、スタッフをノルマや精神主義の楔から解放し、自主性を活かしフォローする業務運営が求められる。業界内には建前とは別に、保険会社を含め、まだまだ顧客よりもライバルに勝とうとする無理な目標重視の風が支配的であるが、早晚そうしたスタンスのところは顧客から手痛いしっぺ返しを受けるだろう。規模拡大ではなく、まずはコンパクトで変化に機敏かつ柔軟に、自らの顧客に寄り添い、息長くきめ細かなサービス対応が図れる、スタッフ全員参加型の事業モデルこそ求められる。それこそが経営品質を担保しつつ生産性を上げていく正道だろう。

◇業務プロセス管理の徹底を！

すでに組織化に向けた展開で、先行する代理店は、P D C Aサイクルを組織運営の隅々にまで徹底させているが、依然として「勘と経験と度胸」、成果重視で、業務のプロセス管理ができていない代理店は中小規模代理店に多い。このままでは、業務プロセス管理を徹底し、情報武装・リスク管理を徹底する代理店と、裸のまま武装解除、隙だらけの状態である代理店の格差は開く一方になる。これはルール面からも市場競争原理面からも淘汰が進むものと思われる。もはや個人単位では、いかにセールス能力があっても、安定的に顧客満足を得るのは不可能な時代に入った。基本動作を怠ったいいとこどりは許されないし、保険選びは人選びの産業だという基軸は忘れるべきでない。

自らの顧客・市場の満足度を高められる体制とはどういうものが必要か絶えず総点検して行くことが大事だ。人のネットワーク産業の保険代理店業においては人的先行投資がこのビジネスの基本だということを原点に、顧客満足を保証する役割分担、それぞれの役割見直しの中で、事務の営業支援機能強化を図り、さらには営業と事務の連携を密なミーティング、顧客情報共有と業務進捗管理、工程管理を徹底し、従来弱点とされた顧客への的確な情報提供へとつなげる、業務プロセス管理型の組織営業態勢の整備が必要になっている。

◇変わる代理店経営支援の在り方

以上のように、ルール変更で、代理店の経営管理の在り方が問われる中で、ともするとミニマムスタンダードへの対応をいかに図るかに追われ、内向き、受け身になりやすい状況に置かれている。

代理店と保険会社の代理店支援社員の関係も、概して形式的でうわすべりかつドライなものになっているが、それはまた保険会社の社員力の衰えでもある。

製販分離時代に見合った、代理店の自立・自律を前提にした保険会社の代理店経営支援策が問われている。しかもそれは代理店経営者とひざ詰めで熱く語り合えるようなハートフルな代理店支援社員像が改めて求められている。

というのも代理店や保険会社は、人のネットワーク産業である以上、魅力的な人と人の協力で成り立つ産業であるからだ。単なる理屈や効率化尺度のみでは人は動かない。新たな市場、顧客との関係強化に何ができるか、まさに保険会社のチャネル施策と現場代理店の思い、夢、背景を考え併せ、的確に調整・対応できるスーパーバイザー的な代理店支援社員の在り方が改めて問われている。

◇未来志向型の良質なサービス提供

保険会社の代理店経営支援の在り方も、当面は改正保険業法対応にフォーカスしたルール遵守や内務管理体制整備に力点を置き、P D C Aの運用実態面でのアドバイスなど業務プロセス管理面の支援が問われるところになっているが、むしろ、こうした業務プロセスと先行きの市場の変化、顧客との新たな関係構築が求められるところともなっている。ルール遵守、品質向上から、さらに生産性向上を図るには代理店の主体的努力がなにより大事だが、保険会社の支援策としては、代理店の経営レベルの実情に合わせ、強み、弱みを踏まえたきめ細かな対応、未来志向型の良質なサービス提供が求められる。とりわけ、代理店の経営実情を、売上手数料を基本尺度にデータで管理できるような仕組みづくり、既存顧客との関係強化、新たな行先開拓などのマーケティング戦略は重要になってくる。組織型代理店モデル作りや人材育成支援プログラムの整備、先進的な取り組み事例の紹介、成功要因の分析と典型化等、これまで共通尺度づくりがあまりに貧弱な状態に置かれてきたため、やるべき課題は多い。こうした代理店経営が置かれた環境を的確に分析し、マーケティングサポートが図れるかどうか、保険会社の代理店支援を担当する社員の力量も問われるところとなっている。代理店のみならず保険会社の社員の質向上が求められるゆえんである。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

草津宿から瀬田の唐橋へ（東海道）



中山道は草津宿に着きます。中山道は江戸・日本橋から、ここ草津宿までなのですが、広重の「木曾街道六十九次」では、次の東海道の天津宿まで描かれており、また街道は京都へと至っていますので、本編では、「中山道その 50…」として、引き続き、東海道に入り京都まで行くことにいたします。

草津宿は中山道と東海道との分岐点で大いに繁栄した宿場町で、本陣は2家、脇本陣は4家ありましたが、そのうち現在、国指定史跡となっている本陣の田



中七左衛門家が整備され公開されています。

名物は姥が餅で、広重の「東海道五十三次・草津」では、姥が餅屋が描かれています。この餅屋さんは、現在も国道筋で営業しています。

東海道は関ヶ原の戦いの翌年の慶長6年（1601）、中山道はさらにその翌年に整備が開始されましたが、慶長19年、大阪の陣を想定した家康は、草津宿を強固なものにするために、隣接する矢倉村などの集落を強制的に草津宿に続く街道筋に移築させたといえます。

また、草津宿の琵琶湖に注ぐ草津川は、大水の度に土砂が流れ、いつのまにか平地より高くなってしまった「天井川」で橋が架けられていましたが、渇水期には徒歩で渡っていました。広重の「木曾街道六十次・草津」はこの草津川が描かれています。現在、草津川は河川改修され川の流れを変更しています。



東海道は、草津宿を離れ、間もなく行くと矢橋の道標に着きます。これは天津宿へ至る琵琶湖を渡る矢橋の渡しを案内するもので、草津宿から天津へ行く場合、瀬田の唐橋経由より矢橋の渡し経由の方が近道だったため、にぎわいを見せていました。このルートは、源平の時代から利用されており、関ヶ原の戦いの後に徳川家康が通っていました。

この矢橋の渡しは、「矢橋帰帆（やばせのきはん）」といって近江八景の一つになっています。当時の旅人は帆を上げて琵琶湖を行き交う舟の景観を楽しんでいたことでしょう。現在は琵琶湖を望むことはできず、渡し場跡に残る常夜灯で偲ぶしかありません。

東海道に戻ります。矢橋の道標を過ぎ、一里山の一里塚跡が見られる、ゆるやかな上り坂や下り坂を進むと、やがて瀬田の唐橋に着きます。ここも「勢多（瀬田）夕照（せたのせきしょう）」という近江八景のひとつとなっています。

（まつお・いち） ライフワークは地域史（近世交通史）。

監修に『岐阜地理・地名・地図の謎』（実業之日本社）、『写真アルバム飛騨の昭和』（樹林舎）がある。

< 今月の復旧事例 > 浴室床貼り替えと手すり工事



高齢な御夫婦の自宅浴室です。床のタイルがはがれてしまいました。
ご夫婦とも高齢になりお風呂に入るのに手すりがあると安全・便利なので手すりも2箇所つけました。

< 場所 > 岐阜市地域



施工前



施工後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株) イケダ**

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください！

★★★ ディーラーの査定とは違い、**実際の中古車取引相場**で査定します。
車によっては、年式・キヨリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます！ ★★★

【お客様のこんなときにご利用ください！】

- 車の乗替を検討 : 下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの？
⇒ **「ディーラー下取りと比較してみてください！」**
- 売却だけ検討 : どこに売れば？ 高くて信頼できる会社に売りたい！
⇒ **「賛助会員のJCMにお任せ下さい！」**
- ディーラーでは値が付かない・・・ : 引取費用が掛かると言われた。
⇒ **「古い車や事故車でもまずはご相談ください！」**



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足！下取りよりもお得】

- ・ 宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、**高価買取り**を致します。
- ・ **無料出張査定**で手間や費用発生の心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・ **中古自動車認定査定士**（当社社員）が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・ 売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・ 車両代金は**現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実に**行います。

■■ 株式会社JCM名古屋支店 ★担当 村瀬・安藤 まで ■■

TEL: 052-561-8899 / FAX: 052-561-8893 HP: <http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/>

尾鷲市地内 注意喚起標識復旧工事
〈着工前〉



復旧工事費用 190,000 円
〈完成〉



*主要幹線道路に設置された注意喚起標識の復旧工事です。
交通量も多い為、交通誘導員を設置しての作業となりました。

24時間・年中無休の安心対応。Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード708110

有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635 営業所 京都・金沢・名古屋

E-MAIL giensouken@vega.ocn.ne.jp

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.com>

DRPネットワーク株式会社が ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理終了後、ワンオーナー保証書を発行
- 4 保険を使わない修理は工賃10%割引
- 5 細金・塗装修理 300円

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3673-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は トップネットワークのDRPネットワーク 加盟修理工場におまかせください。

- TEL / 携帯緊急連絡先
- | | | |
|---|------------|--------------|
| A | (有)オートライフ | 058-371-8288 |
| B | ケイズモータース | 058-276-8533 |
| C | BP MORIKEI | 0575-28-2284 |
| D | (株)大原自動車工業 | 058-271-5704 |
| E | (有)高山自動車钣金 | 0577-32-2617 |
| F | (有)大光塗装 | 058-278-7505 |
| G | 三和钣金(有) | 0572-55-3180 |
| H | 萩原自動車钣金(有) | 0576-54-1111 |

日本全国フリーダイヤル 0120-849704

岐阜県代協会の皆様、当社はオリックスレンタカー店舗を運営しております株式会社タカサワと申します。
代車でお困りの際には、是非とも当社のレンタカーサービスをご利用ください！



メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富！

- 国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。
店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします！

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します！

- 突然の事故… 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ…
そんな時はお任せ下さい！配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させていただきます！
もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい！
- 工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させていただきます！

車種・料金などお困り案件承ります！

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- 代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。

代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい！

- 岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

㈱タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

愛 知 県	① 金山駅前店	⑤ 名古屋駅太閤通口店
	② 春日井店	⑥ 小牧豊山店
	③ 一宮店	⑦ 刈谷店
	④ 津島店	⑧ 岡崎店

岐 阜 県	⑨ 岐阜店	TEL 058-268-6543	岐阜市安良田町5-9
	⑩ 大垣店	TEL 0584-93-0543	大垣市長松町小柳1215-2
	⑪ 多治見店	TEL 0572-21-0543	多治見市若松町1-9-1

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



**無料代車
120台以上**

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鈑金・塗装
fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

【ゴルフ同好会報告】

第29回岐阜県代協ゴルフ同好会報告

開催日 : 平成28年10月6日 (木)

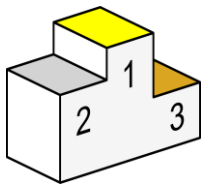
参加者 : 22名

開催地 : 日本ラインゴルフ倶楽部

報告者 : 森 信彦

当日は、台風12号の影響が心配されましたが、たくさんの方にご参加いただきました事に感謝いたします。ご参加いただいた皆さまの日頃の行いが良いおかげで、天候に恵まれ、台風一過の雲ひとつない空は蒼く高く、清々しい空気の中、プレー出来ました。

今回は、過去に日本オープン開催のチャンピオンコースでしたが、今回は近隣においてのプロゴルフトーナメント開催コースにチャレンジしていきます。第30回(来春)をお楽しみして下さい。



(成績)

		グロス	ネット
優勝	: 安藤 貴子	87	65
準優勝	: 湯口 淑子	111	73
3位	: 西村 隆	89	73



編集後記

5月より、西濃支部広報機関誌委員となりました株式会社 アール&スマート今津 洋平です。初めての広報機関誌委員となり、まだまだ分からない事ばかりでございますが、諸先輩方の皆様にご指導を頂き、精進して参りたいと思います。宜しくお願い致します。

発行日/平成28年10月25日

責任者/畦地正治 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

徳永 徹、北村篤俊、水川博之、後藤信男、後藤哲裕、今津洋平、小倉治実、清水公男
畦地正治、森 信彦